

1 中期学校経営方針

(1) 中期取組目標

中期取組目標
<p>○人・まち・自然とのかかわりを一層深めながら、一人ひとりの子どもが主体的・協働的に学びを形成する学校を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが学習の楽しさを実感できるように、授業改善の活性化を進めます。 ・たてわり活動を通して、思いやりのある心や健康な体が育まれるようにします。 ・自然や人と様々な活動を通してかかわりながら、まちを愛する心を育てます。 ・保護者や地域住民、関係機関の方々と連携を図った教育活動を実践し、社会に開かれた教育課程を実現します。

(2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
豊かな心	<p>①対話的学習や活動の振り返りを授業に積極的に取り入れ、子どもが多様性を受け入れたり自分を見つめたりする機会を増やします。</p> <p>②体験的活動や多様な他者との活動を通し、積極的に人と関わろうとする態度、自己肯定感、感謝の気持ちを育てます。</p>
担当	心の教育部

2 児童の実態（「豊かな心の育成」に関わる課題）

児童は、学年を超えて仲がよく、明るく素直でのびのびと生活しています。学習活動に対して前向きに取り組む姿が見られます。

一方で、自分や周りの人の状況を正確に認識できず、自分の気持ちや状況を相手に伝わるように表現することが苦手な児童や自己肯定感が低い児童がいます。

3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

【項目 道徳教育】道徳科を要とした学校の教育活動全体を通じた道徳教育（必須項目）

- ・年間指導計画に沿った、全学級の道徳授業公開を年一回以上実施します。
- ・道徳教育全体計画、別葉、年間指導計画の見直し、活用を行います。
- ・ルールを守る意識を育てます。（「南舞岡小スタンダード」等を活用）

【項目 人権教育】

- ・いじめを許さない学級づくり、多様性を認め、他者の思いを想像する力の育成をします。
- ・友達との関わり方など児童の社会的スキルの育成に努めます。
- ・いじめの校内研修を実施し、未然に防ぐ取組をします。

【項目 様々な教育の場の連携】

- ・たてわり活動や地域の活動を通して、人間関係を形成する多様な集団活動を充実させます。
- ・様々な立場の人と触れ合い、積極的に挨拶したり多様な視点をもって活動したりするようにします。
- ・日限山中学校ブロックとの連携、就学前の機関からの引継ぎ等を大切にし、児童の学びがスムーズにつながるようにします。

【項目 自分と他者を知ること】

- ・対話的な学習や自分の活動の振り返りを授業に積極的に取り入れ、子どもが多様性を受け入れたり自分を見つめたりする機会を増やします。